



地域安全対策ニュース

～名古屋市犯罪抑止対策～

愛知県警察本部
生活安全総務課

令和2年11月末(暫定値)犯罪発生状況

令和2年11月末(暫定値)の名古屋市内における刑法犯認知件数は14,946件で、前年同期に比べ3,616件(19.5%)減少しました。

名古屋市内では、11月中(単月)に6件のひったくり被害が発生し、本年に入り最も多く発生しています。犯人は、徒歩や自転車で被害者に近づき、カバンを盗むなどして敢行しています。

3B+N作戦(Bag(鞆は車道の反対側に持つ)、Back(後方、周囲に注意)、Bike(近くのバイク、自転車に注意)+Net(自転車の前かごに防犯ネット)で被害防止!!

	刑法犯総数	住宅対象 侵入盗	自動車 関連窃盗			ひったくり	自転車盗	万引き	
			自動車盗	部品ねらい	車上ねらい				
認知件数(件)	14,946	276	1,203	180	409	614	19	3,173	2,196
増減(件)	-3,616	-212	-253	-51	+23	-225	-61	-1,003	-406
増減比(%)	-19.5%	-43.4%	-17.4%	-22.1%	+6.0%	-26.8%	-76.3%	-24.0%	-15.6%

※住宅対象侵入盗～空き巣、忍込み、居空きの合計 ※本統計資料の数値は暫定値であり、令和3年2月1日に確定する予定です。

増加傾向にある



還付金詐欺に注意!

還付金詐欺・・・役所を装い「還付金がある」と電話をかけ、受け取りに必要な手続きを装って被害者をATMに誘導し、お金を振り込ませる手口。



市役所・警察・金融機関が、電話で

- 「ATM操作」を指示することは絶対ではありません。
- 手数料の振り込みを求めることは絶対ではありません。
- 暗証番号を尋ねることは絶対ではありません。

